

北海道科学大学高校とあなたを結ぶ情報誌

# かがくCH

カガクチャンネル

Vol.04

Hokkaido University of  
Science High School

| 豊流 | horyu

10代の可能性は  
無限大だ。

# 私たちが教えています!

## 矢吹健先生

数学担当

ベテラン!  
教員歴 **22年**

**小さな頃の夢**  
バイク屋と  
バイク競技の選手



**授業のセールスポイントは?**

数学科ではなく、物理学科出身なので、生徒と一緒に勉強するつもりで授業に臨んでいます。

**無人島にひとつだけ持っていくなら?**

釣り竿

**趣味・特技**

釣り・柔道

柔道部の顧問です



**先生のふるさと自慢**

福島県福島市。果物が有名で、特に好きなのは桃。

**高校時代のエピソード**

物理の先生と反りが合わなかったことで、物理学科へ進学。

**先生より MESSAGE**

勉強や部活に全力で臨んでほしい。まだまだいるんな可能性があるから。

果物王国として知られる福島。福島に住んでいる時は、一年中、家に何かしらの果物がある毎日だったそう。

**座右の銘**  
克己 偷笑  
(自分に厳しく、正しいことを行う)

先生の学生時代!



KENICHI YABUKI

小さな頃の夢

動物病院の看護師さん



**授業のセールスポイントは?**

授業は実習が多いのですが、被服製作などで、うまく作業ができない生徒に根気よく付き合います。

**趣味・特技**

編み物



**先生のふるさと自慢**

北見市。「そだね〜」で有名になりました。

**無人島にひとつだけ持っていくなら?**

メガネ。これがないと何も見えないし、何もできません。

**先生より MESSAGE**

過ぎた時間は二度と元に戻らないので、1日1日を大切に過ごして欲しいです。

**好きな言葉**  
出席番号順  
(公平だから)

先生が北科大高の教員になった当時は工業高校で、男子学生と男性教員がほとんど! その数に圧倒されたのだとか。

矢吹先生と同業!  
教員歴 **22年**

## 佐藤さつき先生

家庭科担当



先生の学生時代!



SATSUKI SATO

養護教諭・丸山 紀子の

## 誌上保健室

今回のテーマ



2月20日はアレルギーの日

アレルギーとは、私たちの体に本来備わっている防御機能「免疫」が、入ってきた異物に対して過敏に働くことで、さまざまなマイナスの症状を引き起こしてしまうことをいいます。北海道公立学校児童などの健康状態に関する調査では、高等学校で喘息の割合は6.28%と、全国と比較すると各学年とも3倍以上高くなっています。アトピー性皮膚炎の割合は7.11%、全国と比較すると各学年とも3倍以上高く、男子の割合が多くなっています。アレルギー性鼻炎は15.83%、食物アレルギーは10.24%で、アレルギーの生徒は年々増加傾向です。それぞれの原因や症状に応じて、原因物質の除去を行ったり、早めの受診を行い対策をしましょう。



養護教諭 丸山 紀子先生

**どんな物質が原因?**

食物、花粉、金属、ダニ、ハウスダスト、ラテックス(天然ゴム)、薬物、動物 など

**どんな症状が出るの?**

**目の症状**  
結膜の充血・かゆみ

**鼻の症状**  
くしゃみ・鼻水

**口腔症状**  
口の中の違和感

**神経症状**  
頭痛・倦怠感

**呼吸器症状**  
咳・喘息発作

**皮膚症状**  
じんましん・紅斑

**消化器症状**  
腹痛・嘔吐・下痢 など



**循環器症状**  
手足の冷え・頻脈

## 図書室から。

斎藤的ワタシの一行



地理歴史・公民科担当 斎藤 善之先生

### レインツリーの国

著者:有川浩 出版社:新潮社

カタイ本しか読まない私が恋愛小説を。きっかけは忘れられない一冊の本。その本について書いてあるブログを発見した伸は、ひとみにメールを送り、交流が始まる。どうしても会いたい伸と、頑なに会うのを拒む彼女には、そう主張せざるを得ない、ある理由があったのだ。会ってそれを知った伸の心は…。まぶしいくらい純粋な恋愛小説です。でも、いろいろなることを考えさせられます。理想の人なんかいない、単に条件が違う人間がいるだけ。2人の揺れ動く心の描写はさすが有川浩! 楽しめます。映画化もされました。

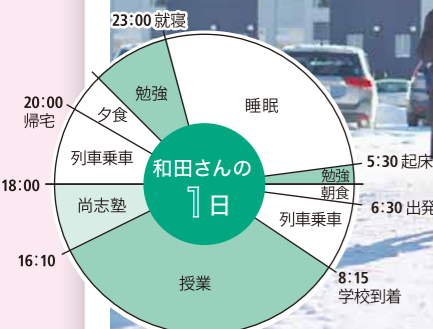
ハンデなんか気にするなって言えるのは、ハンデがない人だけなんです。

斎藤先生が図書室の本の中から心に残った一行を通して、高校生にオススメの一冊をご紹介します。

北海道科学大学の診療放射線学科に進学したく、北科大高に入りました。片道約2時間の通学は大変でしたが、今は慣れて、生活のリズムが整ったと感じます。大雪の時は列車と高速バスを比べて、より良い通学方法を選びます。勉強は、通学時間や尚志塾を利用するなどして、時間を確保しています。

系列大学への進学を希望していて、理学療法学科か看護学科に進みたいと考えています。僕も松山くんと同じサッカー部に所属しています。遠距離通学で「朝早く夜遅い」のは想像していた通りですが、1年経って早起きにもすっかり慣れました。3年間、頑張ります。

北科大高のサッカー部に入部したく進学しました。サッカー部は練習前に1時間、勉強タイムがあり、そういう時間も上手に使っています。サッカーの技術も少しずつ上がっているなど感じています。毎日が充実しています！



普通科 進学コース1年  
小樽市立朝里中学校出身  
和田 侑里さん



普通科 進学コース1年  
小樽市立朝里中学校出身  
伊藤 青葉くん



普通科 進学コース1年  
余市町立余市東中学校出身  
松山 響くん

北科大高生の学校生活を  
紹介する「ACTIVO」(アクティボ)。  
部活動から高校生の毎日を応援する  
サポーターまで幅広くご紹介!

## ACTIVO

作品介绍

### 文化部 ギャラリー

美術部



「9月32日の夕映え」  
1年 佐々木涼太くん



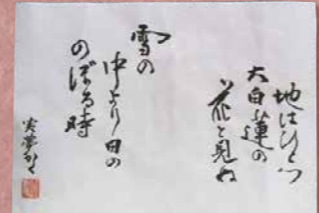
「ただそこにあるだけ」  
3年 石丸日向さん



「劣等の山」  
2年 渡辺さらさん

書道部

2年 齋藤実夢さんの作品



## 北科大高サポーター

今回のゲストはこの人!

地元町内会 中の島地区町内会連合会



小倉さん

佐野さん

北海道科学大学高校では、毎年、周辺の町内会の皆さんと一緒に清掃活動を実施しており、昨年ちょうど10回目を迎えました。お2人に何うと、「北科大高の生徒さんたちは、清掃活動はもとより、アイスキャンドルの会場づくりや盆踊りなど、積極的に地域のイベントのお手伝いをしてきています。高齢化が進むなか、高校生は貴重な存在。これからも一緒に交流を続けていきたいですね」。自分たちの住む街、通う街をより良くするために、さまざまな取り組みを今後も進めていきます。



▲会計幹事の小倉弘毅さんと、環境部長の佐野幸二さん。「地域にとって高校は財産。財産は使わなくちゃ(笑)」と小倉さん。町内会と高校でどんなコラボができるのか、楽しみです!

部長の  
小林 きらり さんに  
聞きました!

普通科  
進学コース2年  
江別江陽中学校出身



近年の戦績  
全日本バレーボール  
選手権大会  
■札幌地区  
決勝トーナメント  
2回戦(ベスト16)

## 部活動紹介 CLUB ACTIVITY

### 女子バレーボール部

現在、1年生と2年生の14名で活動しています。練習はキツイこともあります。みんなで声を掛け合いながら頑張っています。部活のメンバーは仲が良く、部活が終わったあとはみんなで遊びに行くことも。これまで嬉しかったことは、砂川で開催されたスイートロード杯で3位だったことです。全道目指して練習あるのみ! 初心者の入部も大歓迎です!



初心者も歓迎!一緒にバレーボールを楽しもう!



基礎練習もしっかり!



監督は厳しいですが、全道を目指して頑張っています!と小林さん。



ミーティングを多くして士気を高めているそう。

### バドミントン部

小学校の頃からバドミントンをしていて、高校でも続けています。個人戦よりも団体戦の方が好きで、部員全員で格上の学校に勝った時はすごく嬉しいです。北科大高は設備が整っていて体育館以外にも、体力づくりでトレーニング室などを利用しています。部活の目標は「全道進出、一部昇格」! 目標に向かって、全員で頑張っています。



バドミントン部は男子14名、女子6名で活動中。



↑ 外部からも指導に来てくれ、トレーニングをサポート。



↑ 全道も目指し! 練習にも気合が入ります!

部長の  
鴻上真之介 さんに  
聞きました!

普通科  
特別進学  
コース1年  
藻岩中学校出身



近年の戦績  
春季大会  
■5部優勝(男子)  
秋季大会  
■4部優勝(男子)  
1年生大会  
■東ブロック  
ダブルス優勝  
鴻上・安達(男子)  
■団体戦決勝  
トーナメント  
進出(男子)

台湾研修が  
2019年2月にスタート!

## 留学レポート



台湾に行ったら強烈なニオイの「臭豆腐」という食べ物にチャレンジしてみたいです。  
特別進学コース2年  
坂口音喜くん

初めての海外です! みんなと一緒に、新しいことを学んでみたい。  
特別進学コース2年  
中山 彩華さん

台湾は、世界の中でも医療が進歩している国と聞きました。医療機関に訪問したい。  
進学コース2年  
小松 彩美さん

台湾の国立博物館「故宮博物院」に行って、さまざまな美術品を見てみたいです。  
進学コース2年  
坪川来寿音さん

普段接しないメンバーと行けるのも有意義な感じがしています。9份が楽しみ!  
進学コース2年  
鶴本実空さん

本学の新たな取り組みとして、今年2月から台湾研修が始まります。5日間の研修に参加するのは、選ばれた8名の生徒たち(旅費補助あり)。出発前のみなさんに今の心境を伺いました!

言葉の通じない国に行くので、不安もありますが、楽しみの方が勝っています!  
進学コース1年  
佐野 颯くん  
前から台湾の文化や歴史にとっても興味があって、今回、台湾研修がスタートしたことは奇跡(笑)!  
進学コース2年  
堀井杏実香さん

2019年1月取材

# 進路指導室から

By 青木 信也先生



みなさん「学力の3要素」という言葉を知っていますか？「学力の3要素」とはこれからの社会を生きるために必要な能力を3つに分類したものです。1つ目は「知識・技能」、2つ目は「思考力・表現力・判断力」、3つ目は「主体性と協働性」です。この言葉だけでは少し分かりづらいですよね？学力の3要素と表現してしまうと抵抗があるかもしれないので、野球の3要素という言葉に置き換えてみたいと思います。

## 【野球の3要素】

知識・技能

▲野球のルールや作戦の理解。打つ、走る、守るの基本を知っていることが知識、知識を活かして実際に定着させたものが技能。

思考力・表現力・判断力

▲アウトカウントや試合の流れなどの状況を考えながらプレーするのが思考力、判断力。それを言葉で伝えたり、野球ノートなどに記する力が表現力。

主体性・協働性

▲技術を高めるために自ら考えて練習することが主体性。悩んでいる選手にアドバイスしたり、一緒に練習したりすることが協働性。

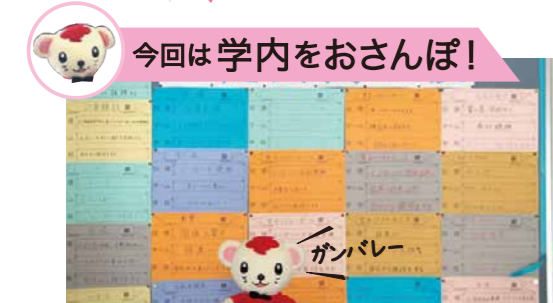
野球だけでなく他の部活動や課外活動(ダンスなど)を行っている生徒は自分の取り組んでいるものに置き換えてみてください。もし、左記のような3要素を行っている生徒は、これらの能力が備わっているということになりますよね。また、そのような能力を身に付ける過程には、多くの失敗や試行錯誤があったはず。その能力を次は「学習」に応用して欲しいと思います。(興味関心の高いもののみ発揮できる能力に留めておくのはもったいない！)

「学習」においても答えを導きだそうとする過程(失敗や試行錯誤)がとても大切です。「何でこうなるのだろう?」「どうすればこの答えになるのだろう?」という心の動きこそが正解への道なのです。北科大高生にはそのような探究者としての姿勢を持って広い世界に飛び出してほしいと強く願います。



高校入学をきっかけに、中の島エリアを知る方も多いもの。ここでは北科大のマスコットキャラクター「かがくガオー」が、学校内～学校周辺の気になるスポットをご紹介します！

みんなのマスコット かがくガオーがナビゲート!



▲生徒会の掲示板を発見。今年の目標は「日本一!」という部活もガンバレ!!



▲自販機に1000mlサイズが...!! 運動部は飲むよね。ちなみに180円



▲校舎から体育館へ続く階段は、53段! 上り下りがすでにトレーニング。



▲ロビーには系列大学の情報誌も。



▲階のロビーにずらりと並ぶトロフィーや盾の数々! 昔から部活動が盛ん!



▲万が一に備えたAED。音声ガイドで、誰でも簡単に使うことができるんだ。

## INFORMATION

北科大掲示板

## 北海道科学大学で北海道科学大学高等学校との

# 探求学習

(職業調べ)

平成30年8月29日(水)～31日(金)と9月18日(火)、本学の系列校である北海道科学大学高等学校1年生の生徒さん51名に対して、本学で探求学習(職業調べ)を行いました。

この学習は、今年度から系列校との新たな高大接続強化事業として行なったものです。高校生のみなさんが希望する職業について、実務経験のある本学教員に積極的に質問することで、その職業の意義・やりがい・困難な点などの解説を受け、希望する職業に辿り着くまでの道のりの険しさを認識してもらい、今後、希望する職業に就くための努力を醸成することを目的に実施しました。実施したのは、診療放射線学科、臨床工学科、看護学科、理学療法学科の4学科です。北海道科学大学では、今後も北科大高との高大接続事業を強化していきます。



臨床工学科の様子



理学療法学科の様子



診療放射線学科の様子



看護学科の様子

## NEWS TOPICS

### 「小・中学生のためのスポーツ・文化教室」開催報告。

北海道科学大学高校では、小・中学生のみなさんが楽しく学べて体験できる「スポーツ・文化教室」を毎年開催しており、平成30年度もさまざまな教室を実施しました。



全国大会で優勝した射撃部の射撃教室では、高校生たちのサポートを受けながら、ライフル射撃とピストル射撃を体験しました。サッカー教室では、たくさんのおもろい子どもたちが参加し、ゲーム中心の練習を通してサッカーの楽しさを体験しました。おもしろ理科教室では、まるで小さなパイプオルガンのようなドレミストロ作りを通して、科学の不思議を体験しました。

本校では、これからもスポーツ・文化教室の開催を通して、地域の方とつながりを持ち共に成長していきたいと考えています。



## 保護者のみなさまへ for guardian

一生涯学び続けることが重要な時代になりました。21世紀はさまざまな科学技術の進歩とともに、私たちの生き方が大きく変わる時代になっていくようです。

私たちは、時代の大きな転換点に立ち、改めて「よく生きる」とはどういうことなのかを、立ち止まって考える必要に迫られています。

これからの高等学校教育には、各種多用で困難な課題に立ち向かい、乗り越えていく基礎となる力を身につけることが求められます。本校では、対話による教育を重視し、学校教育の基本に立ち返り、授業での学びを大切に、生徒どうし、生徒と教員、教員どうしが互いに学びあい、一緒に成長していくことができる学校づくりに力を入れていきたいと考えています。

明日も学校へ行きたいと思えるような、みんなにとって居心地の良い、そして、さまざまなことにチャレンジできる学校でありたい。北海道科学大学高等学校は、生徒一人一人の夢の実現をサポートする学校を目指しています。

北海道科学大学高等学校 副校長 寺地 津久志



## PTA 次年度の主な活動予定

今年度の活動へのご協力ありがとうございました。学校の活動を支えるPTA、子どもたちと共に成長するPTAとしてこれからも陰ながら教育活動をサポートしていきたいと考えています。さまざまな企画を更に充実させていきたいと考えています。今後もご協力よろしくお願いいたします。

- |    |                            |                            |
|----|----------------------------|----------------------------|
| 前期 | ▪ PTA総会                    | ▪ 学校祭模擬店参加                 |
|    | ▪ 北海道科学大学見学会               | ▪ PTA講演会①<br>(メンタルケア・食育など) |
|    | ▪ 強行遠足お手伝い                 |                            |
| 後期 | ▪ 学校花壇整備                   | ▪ センター試験激励会                |
|    | ▪ PTA懇談会                   | ▪ 卒業記念品配布                  |
|    | ▪ PTA講演会②<br>(メンタルケア・食育など) |                            |

※日程・詳細については後日連絡します



## 高大連携授業・体験型学習について

### 平成30年度 後期

- 薬学系進学希望者ガイダンス・薬局訪問(2年生)
- 工学科探求型学習体験(1年生)
- 北海道科学大学進学希望者対象探求型学習(2年生)
- 医療系進学者対象病院訪問(2年生)
- 工学科カトリバ(1年生)

### 次年度の予定

- 北海道科学大学進学希望者対象スクーリング(3年生)
- 高大連携探究活動①(2年生)
- 高大連携探究活動②(2年生)
- 大学ガイダンス(1年生)
- 高大連携模擬授業(1年生)
- オープンキャンパス参加



## 広報誌「豊流」が「カガクCH」にリニューアルしました。

本校の活動を紹介する冊子として、平成2年、後援会・同窓会による合同機関紙「豊流」が発行されました。平成17年度からは同窓会が独自に「工尚会会報」を発行するようになったため、「豊流」は後援会独自の会報として発行を続けてきました。本校では、平成28年の開校60周年の節目の年に学校名の変更を行いました。北海道科学大学グループの入り口に立つ使命をより体現するため、昨年より広報誌の名称にも“科学”を用い、「カガクCH(チャンネル)」とリニューアルしました。年2回の発行で、本校の取り組みや系列大学の情報をお伝えしていきます。

中学1・2年生の方も参加可能です

## 学校見学・説明会

- ◎全4回開催予定
- ◎場所/本校

開催時期 ▶ 7月 ▶ 9月 ▶ 10月 ▶ 11月

イベントプログラム例

1. 学校・学科説明
2. 施設見学
3. 個別相談会
4. 部活動体験
5. 学校紹介イベント
6. 系列大学紹介
7. 授業公開
8. 体験講座

内容決定次第  
ホームページに  
掲載いたします



11月、12月には個別相談会も開催予定です

カガクCH vol.4/2019.2月発行

## 北海道科学大学高等学校

〒062-0922 北海道札幌市豊平区中の島2条6丁目2番3号  
TEL: 011-821-0173 FAX: 011-823-6370  
HP: <https://hs.hus.ac.jp>

企画編集・発行: 北海道科学大学高等学校 後援会

## +Professional

ヒューマンリティ、コミュニケーション能力、問題発見・課題解決能力、マネジメント能力といった基盤能力を基に、専門性を身につけた人材を育成します。  
すべての設置校に共通する、わたしたちのスローガンです。

設 北海道科学大学  
北海道科学大学  
北海道科学大学短期大学部  
北海道自動車学校  
北海道科学大学附属薬局

(2018年 北海道科学大学と北海道薬科大学が統合)